

08年12月9日ヨーク郡警察ニュース

冬将軍到来、運転方法調整の要あり

ヨーク郡に冬が戻ってきたが、多くのドライバーが運転を道路状況に合わせていないため、郡警察は発生した数十件の事故対応に追われている。

12月7日日曜日の深夜から12月9日の午前9時の間、郡警察は39件の事故発生で出動した。幸いなことに重傷を負った人は居なかったが、これらの事故のうち多くは、ドライバーが天候に合わせた運転をしていなければ避けることが出来たものであった。

積雪のある道路で起きる事故の主な原因は、

- ・ スピードの出しすぎ。40km/h で乾燥した道路を運転している場合の停止距離は約20mである。積雪があるとこれが42mになる。更に速度が加われば、停止距離も更に伸びる。
- ・ 車間距離不足。乾燥した道路に比べ積雪のある道路では、衝突回避動作が効果を発揮しにくい。先行車との距離を長く取れば、危険回避行動のための時間とスペースが確保できる。
- ・ 不適当なタイヤ。運転不能による事故の多くは、磨り減ったタイヤが原因だ。磨り減ったタイヤの場合、思わぬときに車の横滑りが即発的に起こりやすく、車の側面衝突事故を引き起こし、乗車した人を危険に陥れる。制御・牽引摩擦能力が一番あるのは冬用タイヤ(スノータイヤ)である。
- ・ 視界不良。運転前に窓の雪や氷を取り除くだけでなく、そのほかの視界を妨げる可能性のあるものに注意を払うことが重要

だ。

積雪が多い場合、道路わきの雪の壁が高くなり、ドライバーの視界を妨げることになる。車寄せから道路に出るとき、ないしは交差点に近づいたときには細心の注意が必要だ。雪の壁で小型の車や歩行者を覆い隠してしまう。

道路の状況は急速に、かつ思わぬ変化をする。高速走行は、特にこの季節、交通の安全を大幅に妨げる。

郡警察は自動車を利用する人々に、冬季交通安全運動期間中係官は、天候に合わせた運転をしていない人々を看視していると呼びかけている。係官は、天候状態に応じた速度を超えた運転や、不注意な運転を含む無謀な運転、速度違反、危険な車線変更、車間距離違反ないしは危険な追い越しなどを取り締まる。冬の道路状況にあわせた運転をしていないドライバーは停車させられ、交通切符が切られる。更に詳しい情報は、交通部の Edmond Villamere 警部(電話 1-866-876- 423, ext. 7703)まで問い合わせられたい。E-Mail (traffic@yvp.ca)による問い合わせは常に歓迎である。

JSS 説明

筆者はこの20年間当地で生活しているが、いまだに積雪のある道路の運転は苦手である。気がつくと、奥歯をぐっとかみ締めて運転している。

最近の自動車はいろいろな補助機能が装備され(例えばABS-アンチロックブレーキシステム;車が前進方向にスリップした場合などに、車輪を断続的に動かして、制動力を確保する装置)、4WD-4輪駆動;エンジン動力が4輪全てに伝えられる方式、

上り坂やぬかるみからの脱出に力を発揮するが、2WDと同じタイヤを装備している以上、スリップなどの条件は余り変わらないなど)ドライバーの負担を軽減しているが、これらは危険を100%取り除くわけではなく、幾分軽減してくれる・・・ほどの機能である。したがって、ドライバーは記事にあるような点に十分注意しなければならない。

自動車とは別の話題であるが、警察やマスコミは年末の繁忙期が犯罪が起こりやすい時期であることから、被害を避けるよう以下のような多くの警告を出している。

- ・ 駐車場や車寄せでの車両盗難や車上荒らし。特にエンジンのかけっ放し、ドアの施錠不足などは狙われている。この期間、州警察と連邦保険局は、警官やボランティアを動員して、ショッピングモールなどで、施錠されていない、ないしは車内の外から見える場所に貴重品などを放置した車に注意書きを渡す。
- ・ 被害者の気をそらせて行う盗み。気をそらせる方法は多彩で、車のパンクを指摘し、修理を手伝うなどの親切ごかし、突き当たったり、からみついたりして、振りほどここうとした被害者から別人が品物や金を抜き取る、服などを汚し、ふき取りを手伝う振りをして貴重品や現金の抜き取り、被害者の前を歩いて、わざと金を落とし、それを知らせた被害者が話している隙に仲間が盗むなど。
- ・ 空き巣、ないしは押し込み強盗。戸口は常にしっかりと施錠し、相手を確認できない限り開けないこと。戸口と共に、裏口、ガレージの入り口などもしっかりと施錠すること。購入品の包装箱をそのま

まごみ収集に出さないこと。細かく切断し、中何が入っていたか(家の中になのかがあるか)が外部から分からないようにする。

- ・ ATMを通じた、個人情報盗み。